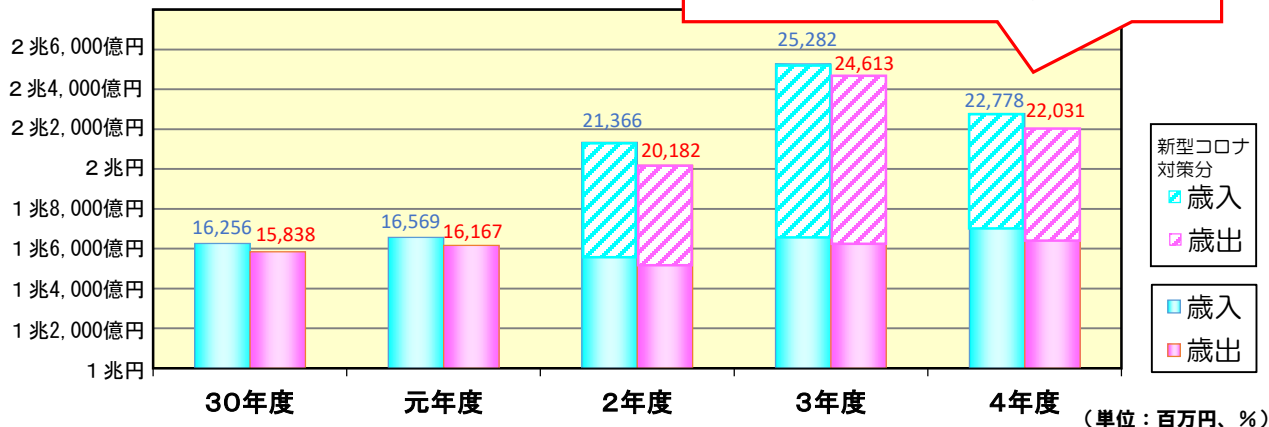


概要

- 令和4年度の普通会計決算は、
コロナ禍からの経済活動の回復等により、県税収入は7,343億円で過去最高、
県債残高は、3兆8,053億円で前年度から780億円減少し、記録が残る昭和
41年度以降、初の減少となりました。
- 歳入については、
コロナ禍からの経済活動の回復により、法人二税が堅調に推移したこと等により、
県税収入は7,343億円と過去最高となりました。一方、新型コロナ対策に係る国
庫支出金や、地方交付税、臨時財政対策債が減少したことにより、歳入総額は前年度
から2,504億円減少し、2兆2,778億円となりました。
- 歳出については、
後期高齢者医療給付や障がい者自立支援給付等、社会保障関係費の継続的な増加は
あったものの、新型コロナ対策について、時短要請などに応じた飲食店などに対する
協力金等の事業が減少したことにより、歳出総額は前年度から2,582億円減少し、
2兆2,031億円となりました。
- 令和4年度の実質収支は、47年連続の黒字となり、黒字額は過去最高の92億円
となりました。
(令和5年度に返納する新型コロナ対策分の国庫支出金及び今後精算される普通交付税を除いたもの。)

最近5年間の決算の推移

新型コロナ対策分の歳入 6,117億円
歳出 5,915億円



| 区分 | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | |
|----------------|-----------|------|-----------|-------|--------------------|-------|--------------------|-------|--------------------|-------|
| | 金額 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 金額 | 前年比 |
| 歳入総額 (A) | 1,625,613 | 98.0 | 1,656,890 | 101.9 | 2,136,593 | 129.0 | 2,528,210 | 118.3 | 2,277,786 | 90.1 |
| 新型コロナ対策分除く | 1,625,613 | 98.0 | 1,656,890 | 101.9 | 1,591,985 | 96.1 | 1,712,314 | 107.6 | 1,666,038 | 97.3 |
| 歳出総額 (B) | 1,583,844 | 98.1 | 1,616,681 | 102.1 | 2,018,161 | 124.8 | 2,461,286 | 122.0 | 2,203,057 | 89.5 |
| 新型コロナ対策分除く | 1,583,844 | 98.1 | 1,616,681 | 102.1 | 1,538,020 | 95.1 | 1,654,545 | 107.6 | 1,611,511 | 97.4 |
| 形式収支 (A-B) (C) | 41,769 | 91.0 | 40,209 | 96.3 | 118,432 | 294.5 | 66,924 | 56.5 | 74,729 | 111.7 |
| 翌年度繰越財源 (D) | 37,539 | 98.1 | 36,127 | 96.2 | 84,336 | 233.4 | 45,650 | 54.1 | 44,532 | 97.6 |
| 実質収支 (C-D) | 4,230 | 55.6 | 4,082 | 96.5 | ※(34,096) 7,252 | 177.7 | ※(21,274) 8,826 | 121.7 | ※(30,197) 9,238 | 104.7 |

※実質収支の上段()は、翌年度に返納する新型コロナ対策分の国庫支出金及び今後精算される普通交付税を含んだもの。

